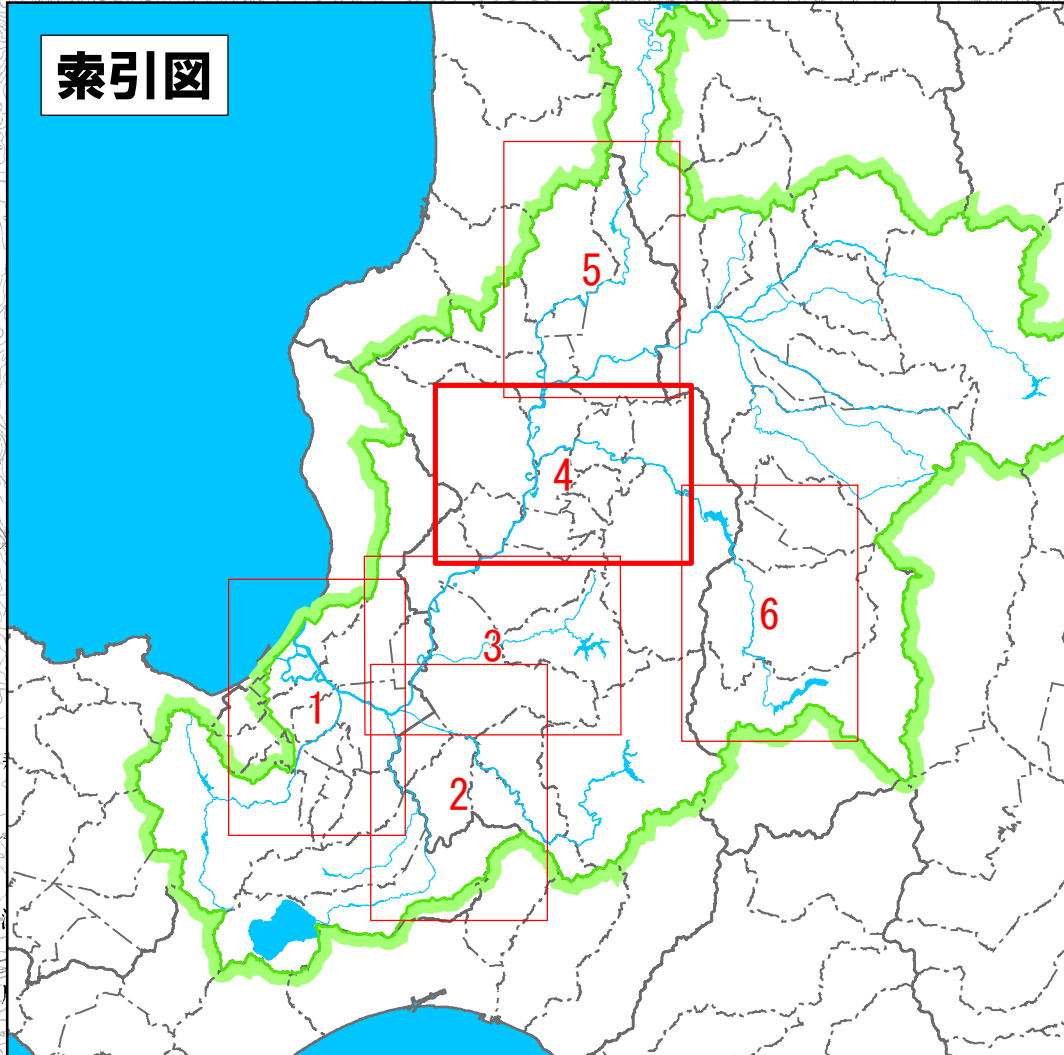
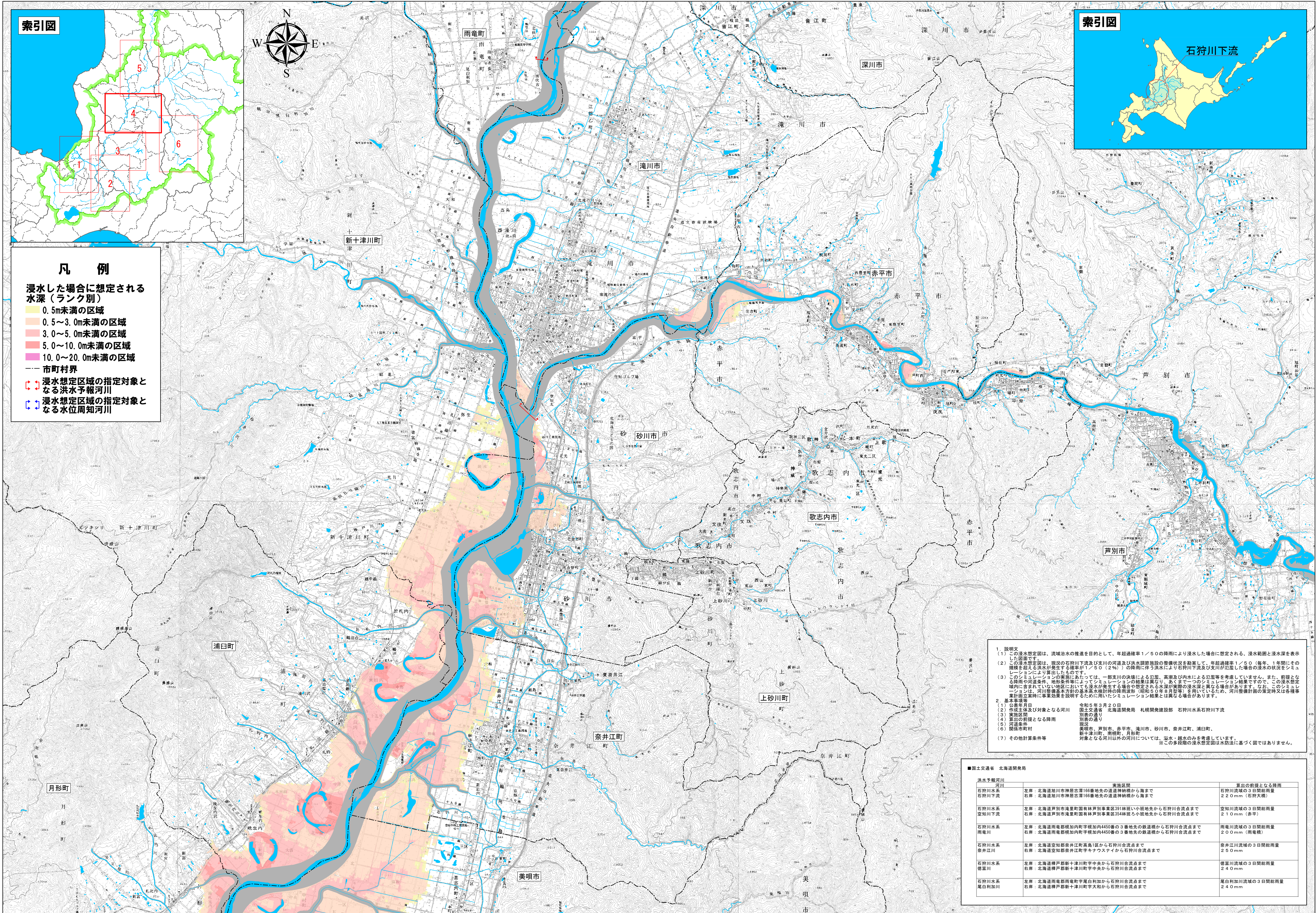


石狩川水系石狩川下流（本川・支川重ね図） 国管理河川の浸水想定図（1/50規模降雨）【現況河道】No4



凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0. 5m未満の区域
- 0. 5～3. 0m未満の区域
- 3. 0～5. 0m未満の区域
- 5. 0～10. 0m未満の区域
- 10. 0～20. 0m未満の区域

市町村界

浸水想定区域の指定対象となる洪水予報河川

浸水想定区域の指定対象となる水位周知河川

1. 説明文
(1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/50の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
(2) この浸水想定図は、現況の石狩川下流及び支川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨に伴う洪水により石狩川下流及び支川に氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
(3) このシミュレーションの算出にあたっては、一部支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合は想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本水理設計の降雨深（24時間15年8月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等
(1) 公表年月日 令和5年3月20日
(2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 石狩川水系石狩川下流
(3) 実施区域 対象の河川
(4) 算出の前提となる降雨 現況
(5) 河道条件 現況
(6) 関係市町村 札幌市、芦別市、赤平市、滝川市、砂川市、奈井江町、浦臼町、新十津川町、南幌町、月形町
(7) その他計算条件等 対象となる河川以外の河川については、治水・治水のみを考慮しています。
※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

■国土交通省 北海道開発局			
洪水予報河川	河川	実施区域	算出の前提となる降雨
石狩川水系 石狩川下流	左岸	北海道旭川市神居谷166番地先の道道神居橋から海まで	石狩川流域の3日間総雨量 220mm（石狩大橋）
	右岸	北海道旭川市神居谷166番地先の道道神居橋から海まで	
石狩川水系 空知川下流	左岸	北海道芦別市滝里町国有林芦別事業区391林班の小田地先から石狩川合流点まで	空知川流域の3日間総雨量 210mm（赤平）
	右岸	北海道芦別市滝里町国有林芦別事業区354林班の小田地先から石狩川合流点まで	
石狩川水系 南電川	左岸	北海道南幌市横加内町宇根加内4450番の3番地先の鉄道橋から石狩川合流点まで	南電川流域の3日間総雨量 200mm（南電橋）
	右岸	北海道南幌市横加内町宇根加内4450番の3番地先の鉄道橋から石狩川合流点まで	
石狩川水系 奈井江川	左岸	北海道空知郡奈井江町高島1区から石狩川合流点まで	奈井江川流域の3日間総雨量 250mm
	右岸	北海道空知郡奈井江町宇キナウスナイから石狩川合流点まで	
石狩川水系 徳富川	左岸	北海道樺戸郡新十津川町宇中央から石狩川合流点まで	徳富川流域の3日間総雨量 240mm
	右岸	北海道樺戸郡新十津川町宇中央から石狩川合流点まで	
石狩川水系 尾白利加川	左岸	北海道南幌市南幌町宇尾白利から石狩川合流点まで	尾白利加川流域の3日間総雨量 240mm
	右岸	北海道樺戸郡新十津川町宇大和から石狩川合流点まで	